

2025年12月18日

各 位

第四北越リース株式会社

サステナブルファイナンスの収益を活用した寄付について

第四北越リース株式会社(社長：田邊 正明)は、昨年度に創立50周年記念事業として実施した「環境・社会課題」の解決に向けて取り組んだサステナブルファイナンス^{※1}の収益の一部を活用した寄付活動を、今年度も引き続き実施いたします。

当社は、今後も「第四北越フィナンシャルグループ SDGs 宣言」に基づき、新潟県内最大の金融・情報サービスグループの一員として、SDGsの達成と地域社会の発展に貢献してまいります。

記

1. 寄付目的

サステナブルファイナンスの収益の一部を活用し、社会的な課題解決に向けた活動を行っている団体を応援します。

2. 寄付内容

- ・寄付品：フードロス削減BOX^{※2}およびBOX内の食品
- ・寄付先：公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
- ・設置施設：ドナルド・マクドナルド・ハウスにいがた^{※3}

3. フードロス削減BOXの寄付活動によるGHG（温室効果ガス）削減効果

市場に流通できずに廃棄されてしまう食品が本サービスを通して消費されることにより、食品の処分や生産・流通に係るGHG排出の削減にも貢献いたしました。

これまでの実績は累計3,612個の商品提供を行い、食品消費によるGHG排出削減量はCO2相当で1,599kgとなりました。これは杉の木約110本が1年間に吸収するCO2量に相当します。

※1. 環境課題や社会課題の解決に資する融資、投資(出資含む)、リース取引のこと。

※2. ZERO 株式会社(東京都)が展開する、パッケージ変更などの理由で流通できなくなったフードロス商品の無人販売BOX。

※3. 公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンが運営する入院・通院中の子どもとその家族のための滞在施設。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

第四北越リース株式会社

営業渉外部 大塚・後藤

電話 025-243-3636